

機構だより 2014.12.10

(公益財団法人区画整理促進機構 発行)

☆ 「直接施行に関する相談会2」開催のご案内 ☆

区画整理事業の推進において、特にご相談が多い『直接施行』について、個別での「相談会」を下記のとおり実施いたします。直接施行に関してお悩みをお持ちの皆様は是非ご活用ください。

- 実施日：平成27年 2月 6日（金）
- 場所：公益財団法人区画整理促進機構 会議室
- 申込期限：平成27年 1月15日（木）
- 相談料：無料
- 区画整理促進機構 該当ホームページアドレス
http://www.sokusin.or.jp/events/e_index.html

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第15回勉強会の報告

平成26年11月4日（火）から5日（水）の2日間かけ、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議（※）」の第15回勉強会が、長野県飯田市において開催され、体験参加者や賛助・参与会員を含め29団体78名のみなさんが参加されました。

1日目は、同会議の会長である（株）まちづくり松山の日野会長、国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室の中村室長、開催地の飯田市・牧野市長、

同じく飯田市から飯田市中心市街地活性化協会の理事長で飯田商工会議所会頭でもある柴田さまからの開会のご挨拶からはじまり、飯田市における先進的な取り組み事例紹介をはじめ、さまざまな分野のみなさまから講演を頂戴しました。



特に『飯田まちづくり井戸端会議』と銘打ったフォーラムでは、（一財）柏市まちづくり公社柏



飯田まちづくり井戸端会議の様子

市ブランディングアドバイザーの藤田とし子女史をコーディネーターに、（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長の小澤一郎氏、（株）飯田まちづくりカンパニーの三石秀樹氏、飯田にて複数で多業種の店舗を営む（有）フィラーレの中根正佳氏の4名をパネラーに「リニア時代を見据えた地方都市のあり方」を題材に多様で活発な意見交換がなされました。

その後は、UR都市機構、民都機構、再開発協会、当促進機構の4つの参与会員を代表し、UR都市機構から「中心市街地活性化における公的セクターの支援について」と題して、団体の紹介と支援制度の紹介も行いました。

2日目は参加者55名を4班に分け、飯田市並びに飯田まちづくりカンパニーのアテンドにて、

飯田市における中心市街地の活性化事例の現地見学を行いました。各参加者からのさまざまな質問にも丁寧に対応いただき、非常に有意義な時間となりました。

当日の詳細な議事等は、下記の特設ホームページに掲載されております。ご参照ください。

(一部資料の閲覧・ダウンロードは会員限定となっております)

○ 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 該当ホームページアドレス

<http://www.machikaigi.jp/index.html>

※全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議とは

この会議は、中心市街地のまちづくりを進める重要な主体として位置づけられている、まちづくり会社や中心市街地整備推進機構等が主体となって情報交流を行い、民間主体による中心市街地の再生とコンパクトな街づくりを促進することを目的として平成19年に設立されました。当促進機構は参与会員の一員として事業運営の支援を行っております。

「区画整理フォーラム2014“法制定60年の歩みと今後の都市再興”」の報告

平成26年11月10日(月)から11日(火)の2日間に向け、当促進機構が主催団体の一員を務めている「区画整理フォーラム2014」が、東京都千代田区にて開催されました。

今年は土地区画整理法制定60周年の節目にあたり、また1997年から始まった当フォーラムも第10回を迎えることもあり、全体テーマを“法制定60年の歩みと今後の都市再興”と題し、各プログラムが行われました。

初日は都市センターホテルを会場に、5つのテーマを設定した分科会毎に、総数44の論文発表が行われました。さまざまな分野のさまざまな立場のみなさんが発表を行い、意見交換を行うなか、当促進機構民間事業者研究会からも、昨年度の分科会座長である大和ハウス工業株式会社齋藤征孝氏が「中心市街地を再生する事業スキームとしての区画整理手法を活用した民間事業者の提言」と題しての論文発表を行い、優秀賞に選ばれました。



表彰式の齋藤氏(左3番目) 当促進機構の矢島理事長(左1番目)はフォーラム実行委員長を務めた



手前から、日本大学 岸井隆幸教授、
東京都民間まちづくり担当課 松本香澄課長、
㈱竹中工務店 宮本周治氏、
鹿児島市都市計画部 鮫島健二郎部長

2日目はJA共済ビルに会場を移し、国土交通省大臣官房技術審議官の望月明彦氏から「区画整理事業の歩みと今後の都市再興を迎えて」と題した基調講演、「都市再構築の今後の展開と区画整理」をテーマに、日本大学の岸井隆幸教授をコーディネーターに、東京都、宮城県、(株)竹中工務店とさまざまな分野の方々をパネリストにお迎えしてパネルディスカッションが行われました。

330席を用意した会場は満杯となるほどにご参加をいただきました。

民間事業者研究会と国土交通省等との意見交換会開催の報告

◆国土交通省との意見交換会

日時：平成26年11月14日（金）

場所：当促進機構会議室

国土交通省都市局市街地整備課から武政功課長以下3名が、民間事業者研究会からは7社8名が出席しました。

民間事業者研究会からは前年度分科会の「中心市街地再生事業スキーム検討」の報告を行い、その後、官民連携による市街地整備方策についてさまざまな意見交換が行われました。



◆埼玉県との意見交換会

日時：平成26年11月26日（水）

場所：埼玉県浦和合同庁舎・分館

埼玉州市街地整備課から3名、県内13市町から19名の区画整理関連のご担当が、民間事業者研究会からは今年度の幹事長や分科会座長を始め7社8名が出席しました。

前年度分科会の「中心市街地再生事業スキーム検討」の報告と今年度の活動内容の中間報告を行い、埼玉県における今後の市街地整備方策についての意見交換が行われました。



▲ 埼玉県との意見交換会の様子 ▲

平成26年度第4回民間事業者研究会分科会開催の報告



平成26年11月25日（火）、当促進機構の民間事業者研究会の平成26年度第4回「業務代行制度等の活用方法検討」分科会が開催され、参加各社の業務代行に関する考え方の発表や今後の研究の進め方などについて意見交換が行われました。

◀ 民間事業者研究会分科会の様子

☆ 「中心市街地活性化講習会2014」「業務代行組合区画整理講習会」

テキスト販売のお知らせ ☆

先にご案内させていただいた「中心市街地活性化講習会2014」ならびに「業務代行組合区画整理講習会」時に作成しましたテキストを販売しております。部数はごく少数となっておりま
すので、御希望の方はお早めの申込みをお願いいたします。

★中心市街地活性化講習会2014テキスト★

- ・本冊、別冊の2分冊となります。
- ・2分冊3,000円（消費税、送料込）

問合せ先：区画整理促進機構 阿部（03-3230-8477）

★（平成26年度）業務代行組合区画整理講習会テキスト★

- ・1冊4,000円（消費税、送料込）

問合せ先：区画整理促進機構 羽立（03-3230-4513）

○お申し込みは区画整理促進機構ホームページの発行図書ページにあります図書申込書に必要事
項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

○区画整理促進機構 発行図書ページアドレス

http://www.sokusin.or.jp/book/b_index.html

◆お問い合わせ先◆

公益財団法人区画整理促進機構

〒100-0084 東京都千代田区二番町 12-12 B.D.A.二番町ビル2階

電話：03-3230-4513 FAX：03-3230-4514

HPアドレス：<http://www.sokusin.or.jp>

E-mail：mail@sokusin.or.jp